

政府の負債が家計の資産額を超えたら日本国は破綻するのか？BSで見てみよう

1) 2014年末の日本国のBS (兆円)

	2014	
	資産	負債
金融機関	3503	3374
非金融法人企業	1164	1670
一般政府	579	1206
家計	1700	376
対家計民間非営利団体	55	28
資産負債差額	0	347
計	7001	7001

2) 政府の負債額が家計資産額を超える場合 (兆円)

	2014	
	資産	負債
金融機関	3503	3374
非金融法人企業	1164	1670
一般政府	1073	1700
家計	1700	376
対家計民間非営利団体	55	28
資産負債差額	0	347
計	7495	7495

3) 政府が494兆円を公共工事で企業へ発注 (兆円)

	2014	
	資産	負債
金融機関	3503	3374
非金融法人企業	1658	1670
一般政府	579	1700
家計	1700	376
対家計民間非営利団体	55	28
資産負債差額	0	347
計	7495	7495

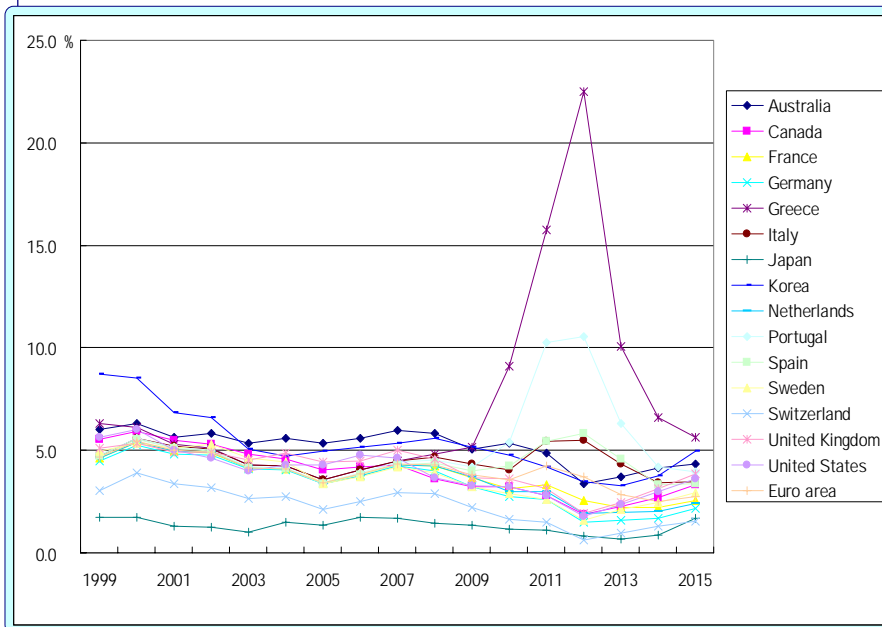
4) 企業が家計に半分を支給 (兆円)

	2014	
	資産	負債
金融機関	3503	3374
非金融法人企業	1418	1670
一般政府	579	1700
家計	1940	376
対家計民間非営利団体	55	28
資産負債差額	0	347
計	7495	7495

上の例でいえば、単に、日本国の総資産が負債増額分だけ増えて、家計はその半分さらに裕福になるだけ  
家計資産の変化：1700兆円 → 1940兆円へ

これでインフラ整備・社会福祉などに惜しみなく財源が使えます。  
もちろん、消費税増税は、全く必要なく、万々歳ですね！

長期金利の国際比較・推移(OECD)



日本の長期金利は、世界最低！

ということは

日本国債は最も安全な国債と評価されている

ということです。

最近では、金利がマイナス

<長期金利>初のマイナス 株安高、日銀に誤算  
(2016年2月10日(水) 2時49分掲載)

9日の東京債券市場は、長期金利の指標となる新発10年物国債の市場利回りが一時、マイナス0.035%まで低下し、史上初めてマイナスとなった。日銀がマイナス金利導入を決めたことを受け、日銀にお金を預けておくと損をする金融機関が国債を買う動きを強めていたことに加え、欧米市場の株安を受けて東京株式市場でも株価が急落し、安全資産とされる国債を買う動きが広がったためだ。日銀のマイナス金利は世界的な株安に歯止めをかけると期待されたが、これまでのところ世界を取り巻くリスクを打ち消せずにいる。(毎日新聞)

以上から、日本は、国債不足の状態にあるため、国債を増発し、市場の余り金(過剰貯蓄)を吸収し、これをインフラ整備(東日本大震災復興含む)などの公共投資や社会福祉の充実に活用する財政政策を積極的に打つ必要がある。

日銀の金融政策だけでは、ダメ、ということ。